



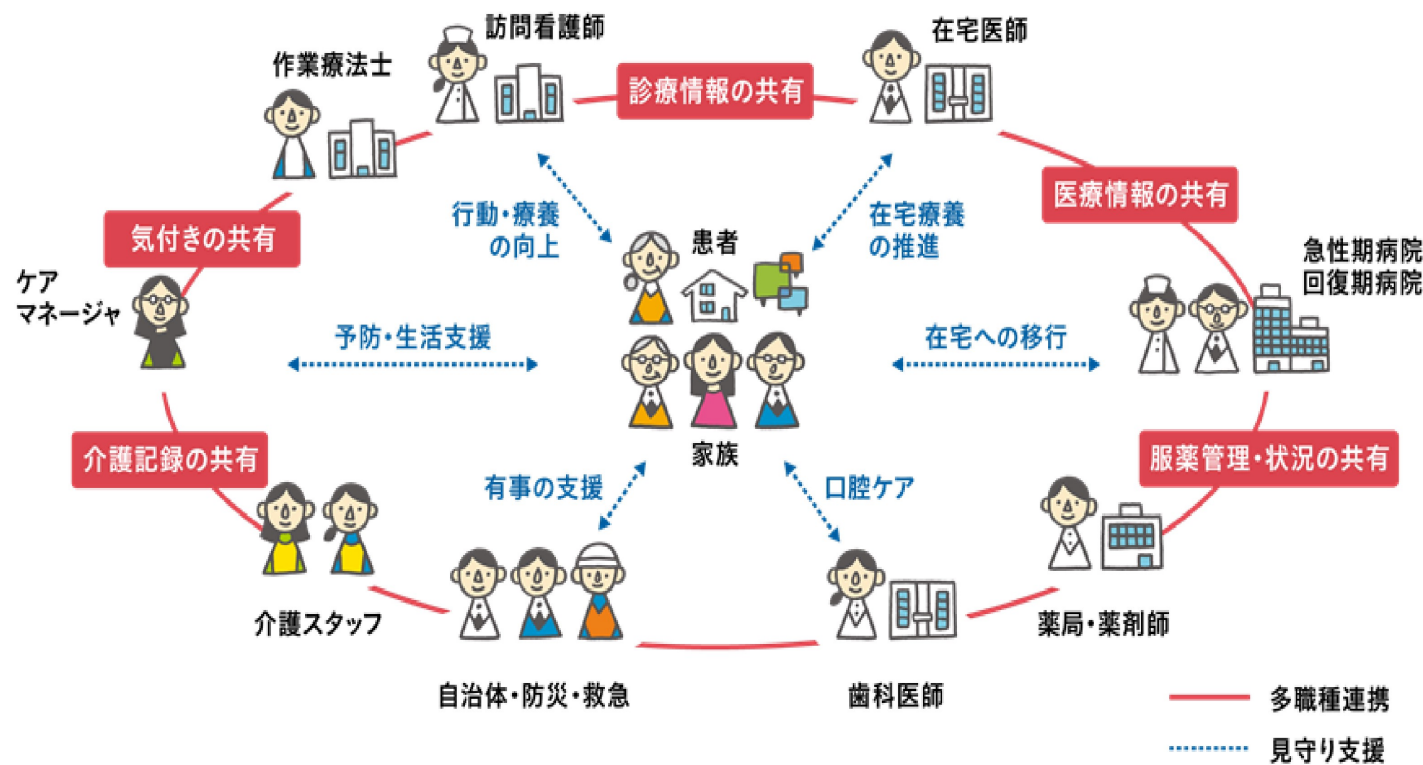
在宅医療・福祉統合ネットワーク



東三河ほいっぷネットワーク

高齢者・障がい者の在宅での生活を支えるために
地域中核病院・診療所・地域包括支援センター・訪問看護ステーション・
歯科医院・薬局・居宅介護支援事業所などが
スムーズな多職種連携を行うためのICTネットワークです。

在宅医療・福祉統合ネットワークの概略



切り取り
✂



東三河ほいっぷネットワーク・北設楽

詳しくは、ポータルサイトをご覧ください。

<https://ptl.iij-renrakucho.jp/kitashitara/>

説明者： _____ (医療機関・施設等名： _____)

の説明により、在宅医療・福祉統合ネットワーク「東三河ほいっぷネットワーク」を利用し、患者(サービス利用者)の情報を関係多職種間で共有することについて同意しました。

年 月 日 患者(サービス利用者)署名 _____

※ご本人が未成年又は同意困難な場合 ご本人氏名 _____

代理人署名 _____ (続柄： _____)

【患者(サービス利用者)様控】

在宅医療・福祉統合ネットワーク 「東三河ほいっぷネットワーク」参加説明書

当機関は、医療の質と安全確保の為に、在宅医療・福祉総合ネットワーク「東三河ほいっぷネットワーク(以下、「ネットワーク」と言う。)」に参加しています。これは、地域での医療・福祉関係機関がICTを活用して情報共有を図り、患者(サービス利用者)様に関わる医師やケアマネージャーを始めとした多職種関係者が支援チームを組むことによって、より連携のとれた効果的・公立的な医療・介護等を推進し、患者(サービス利用者)様とその地域生活を支援するものです。

個人情報取扱同意書

患者(サービス利用者)様の個人情報の利用については、以下のとおり取り扱いをいたします。

1. ネットワークの目的

このネットワークは、患者(サービス利用者)様のプライバシー保護を厳重に図りながら、診療・介護情報の一部を、ネットワークに参加する医療機関、介護施設、薬局、訪問看護ステーション、在宅サービス提供間を結ぶネットワークで共有し、診療・検査や日々のケアなどから得られた多くのデータを基に治療法等を検討し、質の高い安全な診療・介護の提供を可能にすることを目的としています。

また、災害時には、東三河ほいっぷネットワーク北設楽と地域が連携し、いち早く要介護認定者等の安否を確認、必要な支援体制を提供するために、このシステムを活用することを目的としています。

2. 個人情報の安全確保

このネットワークは、医療情報システムの安全管理に関するガイドラインに基づいた記述で、外部からの不正な侵入に対して厳格に情報を保護しています。

3. ネットワークの利用開始・利用中止

- ① ネットワークの利用にあたっては、かかりつけ医(主治医)や、担当のケアマネージャー、ネットワーク参加施設等において、必ず、患者(サービス利用者)様の同意をいただいたうえで利用を開始します。
- ② ネットワークの利用を中止したい場合は、いつでも中止することができます。その場合には、いつでも患者(サービス利用者)様のかかりつけ医(主治医)や、担当のケアマネージャー等に申し出てください。(ネットワークを利用されなかった場合や途中で利用を中止した場合でも、今後の診療に何ら不利益を被る事はありません。)
- ③ 多職種によるチームケアを受けていらっしゃる場合は、所属施設が異なるスタッフも支援チームの一員とし、支援チーム内は情報共有ネットワークの対象とさせていただきます。
- ④ 災害発生により命にかかわる緊急時と判断される場合において、安否確認を行う支援者に対し、安否確認把握期間中に限り登録者の住所・氏名・生年月日などの基本情報の開示を行います。この場合の支援者とは、ほいっぷネットワークに参加している医療機関、介護保険施設、在宅介護サービス事業所等の多職種に加え、町職員や町が情報把握に必要な人材と認める地域住民をいいます。

説明者： _____ (医療機関・施設等名： _____)

の説明により、在宅医療・福祉総合ネットワーク「東三河ほいっぷネットワーク」を利用し、患者(サービス利用者)の情報を関係多職種間で共有することについて同意します。

年 月 日 患者(サービス利用者)署名 _____

※ご本人が未成年又は同意困難な場合 ご本人氏名 _____

代理人署名 _____ (続柄： _____)

【医療・福祉機関等控】